

2010年10月15日

今回のおすすめメニュー



りんねてんせい
『ぼくらの輪廻転生』

さとうまきこ/著 角川書店 2010.5
【所蔵館】勝連館 【請求記号】913.6サ

ちょっとあ・じ・み！

主人公は向山授(さずく)、17歳。
テキトーに周りと合わせるイマドキの高校生。

ひよんなことから妙なクリニックに入り、
不思議な双子の我留田(がるた)マリとエリに導かれ
るように、自分の前世の夢を見始める。

ロンドンの貧乏人の子、中世イタリアの貴族、黒人奴隷の女、ナポレオンの側近、日本の特攻隊。
5つの前世の夢を見る。

「ふりこの法則」

時計のふりこと同じように、輪廻転生も、逆の方向へ揺れる。

貧乏人の次は貴族へと…。

輪廻転生はなんのため？どうなるとふりこはとまる？

どの生でも出会うのは、クラスメートの西村滋雄と松下弥生。

「人生がたった1度だからこそ、一生懸命に生きるんじゃないか」

三人の生き方、

どんどん視野が広がり自由になっていく様子がとても爽快です。

